

# 令和5年度第2回上下水道事業運営審議会会議録

日 時 令和5年10月20日(金) 午後1時30分開会

場 所 流山市上下水道局3階 大会議室

## 会議内容

- 1 開会
- 2 議題について
  - (1) 令和4年度流山市水道事業会計決算について(報告)
  - (2) 令和4年度流山市下水道事業会計決算について(報告)
  - (3) 水道週間啓発ポスターの入賞作品の選考について
  - (4) 第3回上下水道事業運営審議会日程について
- 3 その他
- 4 閉会

出席委員 (※)市民を代表する者 (\* )学識経験者 ◎会長 ○副会長 敬称略

高橋 信行(※)○	琉 哲夫(※)	鳥羽 洋子(※)	荒木 利雄(※)
萩原 晶子(※)	小西 茂雄(※)	中村 秋子(※)	笠間 雄三(※)
伊藤 勝(*)	恩田 節子(※)	廣瀬 一彦(*)	藤代 和也(*)
佐藤 弘泰(*)◎	竹村 圭介(*)		

欠席委員 なし

## 出席事務局職員

上下水道事業管理者	矢幡 哲夫	次長兼下水道建設課長	本田 英師
経營業務課長	酒巻 祐司	水道工務課長	浅川 晃
経營業務課長補佐	上原 裕充子	経營業務課長補佐	伊藤 佳代子
水道工務課長補佐	杉崎 浩之	水道工務課長補佐	新行内 彰夫
下水道建設課長補佐	山口 和久	経營業務課係長	杉岡 実幸
下水道建設課係長	鈴木 正吾	水道工務課係長	林 孝佳
下水道建設課係長	谷口 俊哉	下水道建設課係長	野上 勇人
経營業務課主任主事	友松 慶彦	経營業務課副主査	水代 富雄

事務局(上原補佐)	「令和5年度第2回流山市上下水道事業運営審議会」開会 ・議題に入る前の資料の確認
事務局(上原補佐)	

(第2回流山市上下水道事業運営審議会次第、令和4年度流山市水道事業決算概要、令和4年度流山市下水道事業決算概要、水道週間啓発ポスターの入賞作品の選考について、選考手順、ポスター応募一覧、第3回上下水道事業運営審議会行程表)

資料の不足はございませんでしょうか。

事務局(上原補佐)

以降の会議の進行は、佐藤会長にお願いいたします。

佐藤会長

引き続き会議を進めてまいります。

はじめに、流山市附属機関に関する条例第5条第2項の規定では「会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。」とされており、本日は、委員総数14名のうち14名の出席であり、会議が成立していることをご報告いたします。

佐藤会長

これからは、お手元の次第に基づき会議を進めさせていただきます。

議題の(1)「令和4年度流山市水道事業会計決算について」

事務局の説明を求めます。

事務局(酒巻課長)

(令和4年度流山市下水道事業決算概要について説明)

\*以下

議題(1):「令和4年度流山市水道事業会計決算について」 質疑応答

竹村委員

(4.主な工事)の表で工事名と契約金額が記載されていますが、決算金額ではないのでしょうか。

事務局(酒巻課長)

記載されている工事の決算に係る契約金額になります。工事の合計額という意味の質問でしょうか。

竹村委員

個々の工事ごとに契約金額が記載されていますが、令和4年度に発注をした工事であれば、既に決算額が確定していると思います。何故決算額を記載しないのですか。

事務局(酒巻課長)

表に記載されている工事は3,000万以上の主な工事としての記載になります。それぞれの工事の決算額というのは表に記載してある数字のとおりです。

佐藤会長

表の上では契約金額と記載されていますが、決算額と同等ということですか。

事務局(酒巻課長)

そのとおりです。変更があったものについては変更後の金額を記載しています。

笠間委員

給水収益、当面の純利益で運営が順調だとわかりますが、当年度純利益について令和元年は極端に低くなっていますが、特別な理由はありますか。

事務局(酒巻課長) 令和4年度の決算の中に一般会計の納付金が計上されていますが、令和元年度のみ収益的収支の中で計上していた為、ご覧の表に直接影響しています。翌年度以降は資本的収支に計上した為に、令和元年度と比較して少し数字に相違が出ています。

荒木委員 (4.主な工事)の中で運動公園周辺地区の関連工事が3件ありますが、何年度まで事業が続く予定ですか。

事務局(酒巻課長) 事業年度は令和11年度までに完成する予定で考えております。

佐藤会長 (1.事業報告書(税込み))の表で昨今の社会情勢から支出の動力費が高くなるのが想定されますが、決算額が予算現額と比較して減っているように見えるのですが、何故ですか。

事務局(酒巻課長) こちらの表は決算額に対して予算現額の表になります。令和4年の動力費の予算額は例年より増額して計上していました。

笠間委員 事業収益の中で、給水申込納付金を得るためにはそれなりの費用が発生しているのではないかと思うのですが、この収益に対応する費用について上下水道局ではどのようにお考えでしょうか。

事務局(酒巻課長) 給水申込納付金に対応する直接的な費用はありません。

佐藤会長 次の議題(2)「令和4年度流山市下水道事業会計決算について」事務局の説明を求めます。

事務局(酒巻課長) (令和4年度流山市下水道事業決算概要について説明)

荒木委員 下水道事業では国庫補助金があって水道事業では国庫補助金がないのは理由があるのですか。下水道事業費についてですが、価格の目安はありますか。

事務局(酒巻課長) 下水道事業の工事については国庫補助金を使用出来る要件はいくつかありますが、水道事業については要件を満たす項目がない為、国庫補助金を使用していません。また、整備費の単価については工事の状況によって異なるため、個別に算出しておりません。

事務局(矢幡管理者)) 下水道事業は国庫補助金の入っている事業です。理由は飲み水の為に河川をきれいにする必要があるということで、約半分の補助金をいただいて事業を勧めています。対して水道事業とは給水が収益で賄える自治体には補助金を出していません。流山市は収益的収支で100%を超えておりますので国からの補助金はありません。

工事費については、下水道事業は下流になるほど管が太くなり深さも深くなるので工事費が高くなる傾向があります。また、水道事業の場合も工事内

容や水道管の口径によって工事費に差があります。

笠原委員

(1.決算報告書(税込み)について)長期前受金戻入の数字が下水道事業を考えていく上で大きな収益ですが、今後も続いていくのでしょうか。また、今後の下水道事業をどの様に考えていますか。

事務局(酒巻課長)

令和7年度以降補助金はありませんので徐々に減少していく傾向ですが、下水道の普及率を上げて下水道収入を増やすことで経常収支の上で黒字になるように目指しています。

笠原委員

今後の状況は更に良くなるという理解でよろしいですか。

事務局(酒巻課長)

はい。

荒木委員

主な工事の契約について単年度契約ですか、複数年一括契約ですか。

事務局(酒巻課長)

工事ごとの単年度契約になります。

荒木委員

議会案件になる工事の金額はいくらからですか。

事務局(酒巻課長)

公営企業会計については金額に関わらず議会案件にはなりません。

廣瀬委員

水道事業、下水道事業それぞれですが、(1.決算報告書(税込み))について資本的支出の建設改良費について予算現額に対して決算額が約7割を下回っているようですが、何か要因があるのですか。

事務局(酒巻課長)

工事の繰越が多くなっていることが要因です。

佐藤会長

工事で繰越が多くてそれがなかなか予定通りにいかない面とかそのような状況だと理解しております。

事務局(矢幡管理者)

年度内に工事が完了せず繰越事業になっている為です。繰越事業の多くは翌年度に工事が完了しているが、決算までに工事が未完了の為に執行率が低くなっているのが要因です。

佐藤会長

資本的支出は建設改良費を予算額に近いものに変えて計算すると資本的支出に近くなるということで宜しいですか。

事務局(本田次長)

(今年度の下水道工事の内容を説明) 年内には工事は全て終了する予定になっております。

事務局(浅川課長)

(今年度の上水道工事の内容を説明) 工事は終了しております。事務手続きのみです。

佐藤会長

本当は年度内に完成予定であったが、工期が少し延びてしまった。3月末の時点で区切るため、このような数字になった。同じような事が昨年もあり、前年度分も3月で区切られていて4月以降の工事もあって、それを纏めて足したものがここの数字に出てきているということで宜しいでしょうか。

荒木委員

先程の契約金額がまだ最終決算ではないという事ですか。繰越をした分の

金額はどうなっていますか。

事務局(酒巻課長) 決算は3月31日時点となりますので令和4年度の決算についてはこの表の数字が正しくなります。それ以降については翌年度の決算になります。

この資料に掲載している主な工事は完成したものです。

佐藤会長 予算を計算する時に前年度分の工事で完成しなかった分が数か月分計上されていて、今年度の工事の分も計上されているので数字が大きくなっているという事ですか。

事務局(矢幡管理者) 補足ですが、(4.主な工事)に掲載している工事は、令和4年度までに工事が完了し、令和4年度の決算として取り扱った工事になります。

高橋委員 諸経費の値上がりは上水の製造コストにも反映されてくると思いますが、その影響は、今後どのような形で反映されてくるのでしょうか。現状、北千葉広域水道企業団から水を購入しているという事ですが、北千葉広域水道企業団でも動力費の増額はあると思います。受水費についても増額するのではないかと想定はしていますが、その辺りはどのような判断はされているのでしょうか。

事務局(酒巻課長) 3割ほど占める北千葉広域水道企業団からの受水費用が大幅に値上げすると収益は落ち込みますが、令和6年度までは北千葉広域水道企業団も現在の経営戦略の中で受水費についての値上げはない事になっています。ただ、令和7年度以降につきましては、北千葉広域水道企業団の経営戦略を改訂する中で決まらるうと考えています。現状ではどの程度値上がっていくのかは把握しきれいていません。注視していきたいと思います。

高橋委員 インフラの老朽化が全国的な問題になっていると思います。以前の管理者の時から何度か質問をしましたが、流山市の場合は給水管にしても新しい物を布設しているので当面そういった交換に要する費用等はないだろうとうかがっているのですが、それについては当面の間は大丈夫という事でしょうか。給水管を変えるなどといったこと必要ないという事でしょうか。

事務局(酒巻課長) 水道管の寿命が50年程度ですと、水道管の更新をしていくためには毎年全体の約2%ずつ更新していく必要があると考えます。水道管の更新も含めた経営戦略や水道ビジョン等の事業の中に取り入れて経営上で破綻しないように経営していこうと考えています。

佐藤会長 次の議題(3)「水道週間啓発ポスターの入賞作品の選考について」事務局の説明を求めます。

事務局(酒巻課長) 応募状況・選考手順等について説明

佐藤会長

ただ今、説明が行われました。

委員の皆様には、事務局の誘導に基づき選考をお願いいたします。

(入賞作品の選考)

以上で、「水道週間啓発ポスターの入賞作品の選考」を終了いたします。

佐藤会長

ポスターについて中学生の応募が大変多いというのは喜ばしいということですが、何かあるのですか。

事務局(酒巻課長)

基本的には夏休みの宿題で応募できる人が提出している印象を受けます。各学校の力の入れようが変わってきてしまうので、急に中学生の応募が増えた理由は思い当たらないです。

笠原委員

水道水は飲料としての重要性は大きいですが、水道水は色々と用途があります。今後も水道週間啓発ポスターのテーマは「おいしい水道水」なのですか。

事務局(酒巻課長)

ここ数年は水道週間啓発ポスターのテーマは「おいしい水道水」です。私どもの水の8割が北千葉広域水道企業団の水で高度浄水をしており、おいしい水だと自負しています。また、節水をアピールする等いろいろな考え方があるかと思いますが、流山市の水はおいしいと皆様に広く知っていただくために続けていきたいと考えております。

笠間委員

応募状況一覧表を見て応募数が多いところはマンモス校である。それは良いが、応募数が少ない学校にはもう少しPRする必要があるのではないかと思います。如何ですか。

事務局(酒巻課長)

地区によって違いはあるようです。来年度募集する際にその点について少しPR出来ればと思います。

佐藤会長

次に、議題の(4)「第3回上下水道事業運営審議会日程について」事務局の説明を求めます。

事務局(酒巻課長)

「第3回上下水道事業運営審議会日程について」説明

小西委員

今日頂いている資料の中で流山市の流山市上下水道だよりを頂いておりますが、印刷物で出されているのは年1回ですよ。上下水道は地味な印象がするので印刷物以外にもアピールされていると思いますが、様々な方法でアピールしたらいいのではないかと。

事務局(酒巻課長)

今まで流山市上下水道だよりは新聞の折り込みで配布していたのですが、新聞購読世帯が減少しているため、今年度から検針員が検針票と一緒に各世帯に投函しますので流山市のほぼ全世帯に配布致します。また、別の媒体(方法)についても考えていきたいと思っております。

佐藤会長

なかなか上水道、下水道の事業を一般の方に理解して頂くのは難しい。ホームページも大事だけど、ポスティングも大事ですね。1年1回と言うことですね。

佐藤会長

次に次第3のその他に移りまして何か連絡事項等ありましたらお願い致します。

佐藤会長

これをもちまして、本日の審議会を終了させていただきます。

閉 会

( 終了 午後2時45分 )